

平成 30 年度 第四回 宜野湾市市民協働推進審議会 会議録（要旨）

日時：平成 31 年 2 月 18 日（月）午後 7 時 0 0 分～午後 9 時 0 0 分

場所：宜野湾市役所 三階 建設部会議室

出席：岩田直子委員長、稲垣暁委員、宮道喜一委員、大城周子委員、島袋盛子委員、城間仁委員、新垣真弓委員、森根清昭委員、久米保源委員、松本勝利委員

開会

委員長 報告 1：前回の審議会の振り返りについて、事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料に沿って説明】

委員長 報告 1：前回の審議会の振り返りについての説明が終わりましたが、それについて、何かご質問等があればお伺いしたいと思います。

<質疑応答> 10 分程度

委員 自治会の話が多く出ていた。昔ながらに住んでいる人たちだけが、そういう中で自治会を一番忙しい世代が取り込めていない。地主は自治会に関わりが強い。一番必要な世代が集まらないので、そこが一番のキーポイントとなるのではないかと思う。

委員長 議題 1：実施計画（中間見直し）の最終確認について、事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料に沿って説明】

委員長 議題 1：実施計画（中間見直し）の最終確認についての説明が終わりましたが、ご意見などはございますか。

<質疑応答> 10 分程度

委員 中間見直しのまとめ方について、全面改定のイメージでまとめてもらっているが、今年度は、内容は変わらず、重点施策の見直ししか行っていないので、重点市施策の改訂のみを中心としてまとめた方が良いのか。委員より意見を聞きたい。

事務局 事務局としては、計画策定の趣旨や基本理念も含めて中間見直しをまとめております。そうすることで、1冊にまとめられるメリットがある。

見直しした箇所のみ記載してまとめる方法もあるが、その場合は見直しした箇所がピンポイントで見ることが出来るので分かりやすいというメリットがあるので、ご意見を頂きたい。

委員 改訂前と改定後でどのように、重点施策の入れ替えがあったのかという概要版はあった方がよい。1枚か2枚で収まるような概要版はあった方がよい。

中間見直し版はそのまま、全面改定のイメージで作成し、重点施策の見直しの経緯として1枚程度で概要を作成してはどうか。

事務局 これまでの、審議会の議事録を掲載するので、議事録の概要版というイメージで、重点施策の見直しの概要版を作成したいと考えている。

委員 冊子は配布されるのか。

事務局 ホームページで公開する予定です。

委員 ホームページに載せることも重要だが、高齢者など紙媒体も必要ではないか。また、大きなポスターなどを作成して、施設に張り付ける方がよいのではないか。そうするところで、市民に協働の理念が根付くのではないか。そこら辺を強化してほしい。

委員 市報にも掲載するのか。

事務局 1ページとか、大きく載せることは紙面の都合もあるが、ホームページ掲載のタイミングで掲載したい。フェイスブックなども活用していきたい。

委員 最終的にまとめて、事務局と会長と調整して取りまとめをお願いしたいと思います。がよろしいですか。

委員 一般の人は、文章は見ないので、図でまとめた方がよいのではないか。それを各自治会などに、張り付けてもらってはどうか。

事務局 事務局で取りまとめて実施するようにしたい。

委員長 今日いただいた意見を踏まえ、資料の修正を行っていただいて、細かな文言調整等は会長預かりと言うことで、内容を確定し、市長に報告いたしたいと考えております。よろしいでしょうか。

それでは、今日はこれで、平成 30 年度 第四回 宜野湾市市民協働推進審議会を閉会したいと思います。

閉会